

車両形式名称 振動ローラ BW211D-4

製造業者名 BOMAG GmbH

質量及び線圧

運転質量	10,950	kg
機械質量	10,875	kg
バラスト質量	種類	kg 又は m ³
	種類	kg 又は m ³
	種類	kg 又は m ³
質量配分	運転質量	前輪 6,280 kg 後輪 4,670 kg
	機械質量	前輪 6,245 kg 後輪 4,630 kg
線圧	運転質量	前輪 289 N/cm 後輪 N/cm
	機械質量	前輪 288 N/cm 後輪 N/cm

車輪

用途及び種類

	用途	種類
前輪	駆動・振動輪	鉄輪
後輪	駆動輪	タイヤ

寸法	前輪鉄輪	直径 1,500 mm × 幅 2,130 mm × 1 個	ロール板の厚さ 25 mm
	タイヤ	— — —	PR × 本
	後輪鉄輪	直径 mm × 幅 mm × 個	ロール板の厚さ mm
	タイヤ	20.5 — 25 — 12	PR × 2 本
支持方法	前輪	防振ゴム 式	後輪 固定 式
締固め幅	2,130		mm

起振性能

起振機の振動数 Hz	起振力 N	
	前輪	後輪
36	170,000	
30	236,000	

走行性能

走行速度

単位 km/h

速度段 走行方向	1	2	3	4	5	6
	前進	0-5.0	0-6.0	0-9.0	0-13.5	
後進	0-5.0	0-6.0	0-9.0	0-13.5		

外側車輪最小回転半径 5,624 m

登坂能力 26.6 度

寸法

全長 5,808 mm

全幅 2,250 mm

全高	2,972	mm	最高部の箇所名	キャビン天井
軸距	2,960	mm		
最低地上高さ	490	mm	最低部の箇所名	センターピン

エンジン

名称	ドイツ BF4M2012C CE			
形式	4サイクル 水冷 直噴式			
シリンダ数-内径×行程	4	-	101	mm×126 mm
総行程容積	4.038 l			

性能

定格回転速度	2,300	min ⁻¹
定格出力	98	kW
最大トルク	493	N・m(約 1,500 min ⁻¹ において)
燃料消費率	225	g/kW・h

燃料系統

燃料	軽油
调速機	遠心メカニカル、オールスピード 式

潤滑系統

潤滑方式	強制循環 式
ろ過方式	ろ紙 式
冷却方式	式

空気清浄器 サイクロン 式

冷却形式 ファン 吸込み 式 放熱器 コルゲート 式

充電発電機 直流・交流の別 交流 14 V 0.84 kW

始動電動機 12 V 3.1 kW

蓄電池 種類 BE10254 12 V 102 A・h 2 個

伝道装置

伝道方式 式

主クラッチ

操作方式 式

摩擦板 式 板 枚数 枚 材質

トルクコンバータ

名称

形式 要素 段 相

変速機

形式 式

操作方式 式

変速段数 前進 段 後進 段

逆転機

形式 式

操作方法				式
差動機				
形式				式
ロック装置の有無	無し			式
油圧駆動装置				
ポンプ 名称	可変容量型アキシャル [°] ストン	容量	75 ml/rev	1 個
モータ前 名称	可変容量型アキシャル [°] ストン	容量	110/27.5 ml/rev	1 個
モータ後 名称	可変容量型ヘントアキシャル [°] ストン	容量	110/31.4ml /rev	1 個
設定圧	43.5 M			Pa
終減速機				
形式	アクスル			式
ブレーキ装置				
走行ブレーキ				
制動形式	静油圧			式
作動形式				式
操作方式				式
作動箇所	前、後輪			
非常ブレーキ				
駐車ブレーキ				
制動形式	湿式多板			式
作動形式	逆作動機械			式
操作方式	電気			式
作動箇所	前、後輪			
かじ取り装置				
操向形式	全油圧オービットロール			式
伝達形式				式
かじ取り角度	右 35	度	左 35	度
起振装置				
形式	偏芯シャフト			式
起振機				
起振方式	油圧モータ駆動			式
クラッチ				式
切換え方式	可変容量型油圧ポンプによる			
装着箇所	前輪ドラム内			
防振装置				
形式	防振ゴム			式
装着箇所	前輪左右			
操縦装置				
運転席 位置	車体中央	方向	中央	

操作レバー・ペダル類 _____

計器 _____

照明装置 _____ 前、後照灯付 _____

その他 _____

附属装置

車輪散水装置

方式 _____ 式 _____

水ポンプ _____ 式 _____ 吐出し量 _____ l/min 吐出し口径 _____ mm

スクレーパ _____

けん引装置 _____

標準工具 _____

キャブ、キャノピ及び日覆い _____ キャビン付 _____

騒音レベル _____ dB(A)

水・油類の種類及び容量

冷却水 全容量 _____ 16 _____ l

燃料タンク 規定容量 _____ 300 _____ l

エンジンオイルパン 使用油の種類 _____ SAE15W-40 _____ 規定量 _____ 8.5 _____ l

主クラッチ 使用油の種類 _____ _____ 規定量 _____ l

トルクコンバータ 使用油の種類 _____ _____ 規定量 _____ l

変速機 使用油の種類 _____ _____ 規定量 _____ l

逆転機 使用油の種類 _____ _____ 規定量 _____ l

差動機 使用油の種類 _____ SAE90 _____ 規定量 _____ 9.5 _____ l

油圧駆動装置 使用油の種類 _____ ISO VG 46 _____ 作動油タンク規定容量 _____ 60 _____ l

作動油全容量 _____ l

終減速機 使用油の種類 _____ SAE90 _____ 規定量 _____ 1.9 × 2 _____ l

かじ取り装置 使用油の種類 _____ _____ 規定量 _____ l

起振機 使用油の種類 _____ SAE15W-40 _____ 規定量 _____ 0.8 _____ l

散水タンク 規定容量 _____ l

特記事項

その他 _____